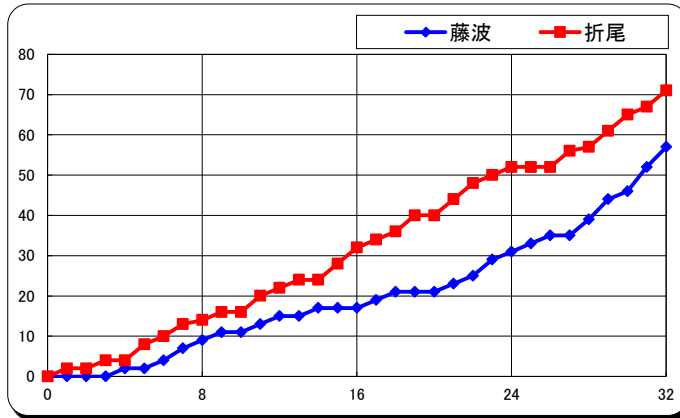




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

【得点経過】



大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会		
会場	高松市総合体育館		
日時	平成26年8月25日(月) 14:00		
コート	TMコート 第4試合		
カテゴリー	女 女子決勝戦		
主審	高橋 尚裕 (本部)		
副審	小島 慶子 (本部)		
副審	田中 充 (北海道)		
Team A	藤波 57		Team B
愛知	●		福岡
9 1st 14		71 折尾	
8 2nd 18		OT ○	
14 3rd 20			
26 4th 19			

【BOXスコア】

Team A		藤波						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	F	T	反則
4	山本 麻衣	×	15	0	4	7	1	
5	佐古 愛	×	8	1	2	1	5	
6	小野 佑紀	×	16	0	7	2	1	
7	北川 雪乃	×	4	0	2	0	5	
8	平松 真穂	DNP	0	0	0	0	0	
9	岡本 莉奈	DNP	0	0	0	0	0	
10	伊森 可琳	×	10	0	5	0	4	
11	伊藤 彩果	DNP	0	0	0	0	0	
12	森 愛理	DNP	0	0	0	0	0	
13	安江 沙碧梨	DNP	0	0	0	0	0	
14	大西 莉央	DNP	0	0	0	0	0	
15	江田 晴香	/	0	0	0	0	2	
16	下里 柚喜	/	2	0	1	0	0	
17	佐古 美咲	DNP	0	0	0	0	0	
18	深津 彩生	/	2	0	1	0	0	
監督	鷲野 鋭久							0
コーチ	山本 貴美子							0
合 計			57	1	22	10	18	

Team B		折尾						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	F	T	反則
4	安部 星海	DNP	0	0	0	0	0	
5	木村 亜美	×	17	0	5	7	1	
6	山本 璃絵流	DNP	0	0	0	0	0	
7	野津 ななこ	×	2	0	0	2	2	
8	橋口 樹	×	23	0	10	3	2	
9	土谷 三奈未	×	8	0	4	0	2	
10	但馬 怜生奈	DNP	0	0	0	0	0	
11	山口 里奈	/	2	0	0	2	1	
12	鷹木 彩	DNP	0	0	0	0	0	
13	小野 楓夏	DNP	0	0	0	0	0	
14	岡田 彩伽	DNP	0	0	0	0	0	
15	川端 日菜子	×	19	0	9	1	5	
16	島 濤七	DNP	0	0	0	0	0	
17	奥田 千里	DNP	0	0	0	0	0	
18	古閑 万優子	DNP	0	0	0	0	0	
監督	柴田 比佐恵							0
コーチ	岡西 優子							0
合 計			71	0	28	15	13	

【戦評】

女子決勝は、2連覇をねらう藤浪(愛知)と11年ぶりの優勝を狙う折尾(福岡)の対戦となった。両チームともにハーフコートのマンツーマンDefでスタートする。折尾は#15のミドルシュートや#9の速攻で得点する。藤浪も#4のパスカットからの速攻で流れをつかんだかに見えたが、折尾#8のインサイドプレイが成功し始め、流れは折尾に傾く。残り2分40秒、2-10になったところで、藤浪がたまたまタイムアウト。その後藤浪は、#4のミドルシュートや#7のパスカット等で得点するが、1Qを藤浪9-14折尾で終了する。2Qは互いにインサイドを使ったOffが中心となる。折尾#5、#9から#8へのインサイドOffが成功。また#15のミドルシュートやドライブなどで次々と得点し、2Q終了時には藤浪17-32折尾と、折尾がリードを広げて終了する。

3Q、藤浪はオールコートのマンツーマンDefをしかける。折尾は引き続いて、インサイド#8を中心としたOffを組み立て次々と得点する。残り3分50秒、折尾は#15の速攻が決まり、藤浪がタイムアウトを取るが流れは変わらず、折尾は#15のミドルシュート等で追加点をあげさらに引き離す。藤浪も#5の3Pやミドルシュートで応戦するが、藤浪31-52折尾で3Qを終了する。4Q、藤浪のDefが激しさを増し、折尾はドリブルミス、パスミス等ボールキャリアーに苦しむ。藤浪はスティールしたボールを得点に結びつけ、流れをつかんだように見えたが、折尾は#9、#15がミドルシュートを決め流れを引き戻す。藤浪のDefは激しいまま、一進一退の攻防が続く中、藤浪は少しずつリバウンドを支配し追い上げていくが及ばず、藤浪57-71折尾で、終始ゴール下を支配した折尾が11年ぶりに優勝を果たした。互いにひたむきにボールを追いかけた素晴らしい戦であった。

【戦評記入者】

守屋 智彦